

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY 名古屋 ちくさ

題字 伊藤昌石

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 名古屋東急ホテル
事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
会長 谷口 優
幹事 竹内 克豊
広報・会報委員長 池森 由幸

No. 1 奉仕を通じて平和を

Peace Through Service

2012~2013年度 RI会長 田中 作次

竹内幹事報告

1) ロータリーの友。ガバナー月信7月号がきておりますのでお帰りにお持ち下さい

谷口会長挨拶



今日は2012年~2013年の千種ロータリークラブの第1回の例会です。2012年~2013年の国際ロータリーの会長は、日本人の田中作次氏です。埼玉県八潮ロータリークラブ(地区としては2770地区)に1975年(昭和50年)にチャーターメンバーとして入会され、1994年~95年には2770地区ガバナー、2003年~2005年に国際ロータリーの理事、2006年~2010年度のロータリー財団管理委員長を歴任されました。お仕事は株式会社ダイカの会長をされています。この会社は「紙」を扱う会社であるそうです。

国際ロータリーのテーマは、「ピース スルー サービス」「奉仕を通じて平和」というものです。ここで言われている平和とは大規模な国際平和ではなく、1人1人のロータリアンが、奉仕活動を行って行けば、その活動そのものは平和の状態であり、平和への貢献であるものと考えられているのではないかと思います。世界平和記念のフォーラム(公開討論会)を世界の3か所、つまりベルリン(国境について。2012、11.30~12.2)、ホノルル(環境について。2013.1.25~27)、広島(平和全般について。2013.5.17~18)で開催することを企画されています。千種ロータリーが属する2760地区のガバナーは東ロータリークラブの千田毅ガバナーです。千田ガバナーの方針は「タッチ ザ ロータリー」「ふれあい、思いやり、そして握手」というもので、その具体的な表れとして「会員増強、東日本大震災 被災高校生支援、地区内交流の活性化(東名古屋分区は、南尾張分区との交流です。千種ロータリーは東海ロータリークラブの例会に出席します。)、オンツースポーン」の4つを推進されています。当クラブは、東ロータリークラブの子クラブであり、4月の地区協議会を主催したクラブであることから、地区の方針には当然協力して行きたいと考えています。

今日の例会
第1415回 平成24年7月17日(火)
クラブフォーラム
委員会報告(クラブ奉仕・親睦・会場運営)

先週の例会
第1414回 平成24年7月3日(火)雨
クラブフォーラム
新旧会長挨拶 前年度皆出席者表彰

- ◆君が代
- ◆奉仕の理想
- ◆四つのテスト
- ◆ビジター紹介 1名
- ◆新旧 会長・幹事 バッジ交換



池森前会長より谷口会長へ



足立前幹事より竹内幹事へ

- ◆出席報告

会員	39(35)名	出席	32名
出席率	91.43%		
前々回	6/12(修正出席率)	91.43%	
- ◆7月会員誕生日

佐久間良治君(7/4)	大谷 恩君(7/12)
尾関 武弘君(7/19)	笹野 義春君(7/30)

す。4つの方針のうち震災高校生の支援につき、パンフレットおよび申し込み用紙が6月の第二例会で配布されました。2520地区（宮城県・岩手県）で震災により父母を失った平成25年4月に高校へ入学される30名の新入生を対象として、3年間にわたり奨学金を贈るといふものです。

この奨学制度は、1ヶ月に一口500円を会員に出して頂き、60名（口）を1チームとして、1ヶ月3000円を奨学金として1人の学生を支援するものです。千種ロータリーには20口（×500円＝1万円/1ヶ月）、年間12万円の支援が求められています。20口を現在千種ロータリーの会員40名が分担するとしますと、1年で一人3000円のご負担となります。そこで会員の皆様に平等に負担して頂くのが一番良いのではないかと考えています。場合によっては、会員が減少し、1人3000円には不足する場合には、ニコボックスによる支払いを考えますし、会員が増加した場合には、その会員にも同額ご負担して頂き、それはニコボックスに貯蓄するなどが考えられます。このような予算立てをしたいと思っています。

東名古屋分区のガバナー補佐は昭和ロータリークラブの井上雅之さんです。IMは2013年2月18日（名古屋東急ホテル）に開催されるということです。従前どおり全会員がIMに登録する方針で臨みたいと思います。当クラブへのガバナー補佐の訪問は9月11日と決まっています。千種ロータリーの会長としての目標は、「自覚したロータリーの実践を」というのをテーマ（あるいは目標）としました。ロータリーの例会が開催されている際には、お客様から分かるような行動も必要であると思います。原則に戻って襷の着用などは、励行して頂くようお願いしたいと考えます。例会場でのスピーチや報告中の私語も慎んで頂きたいと思ひます。4つのテストの唱和もその一例です

このような筋目正しい行動が、例会が素晴らしく感じられる原典ではないかと思ひます。素晴らしい会と感じて頂けるよう行動したいのです

重要な課題は会員の増強です。10年前には70名を要した会員が現在40名に減少しています。4割強の減少です。会としても生き残り、クラブの運営にはどうしても会員の増強が必要です。会員が一丸となり取り組む必要があります。

皆様方の情報、英知を結集し対処して行く必要があります。同じ分区内でも100名を超す会員を要するクラブも現にあります。会員増強には継続的な取り組みが必要です。どうぞ宜しくお願いします。

池森前会長挨拶



皆さん こんにちは、今、谷口会長のお話をお聞きしまして、昨年は停滞しておりましたが、今年はすごくハッパがかかるみたいで、皆様是非盛り上げて頂きたいと思ひます。昨年はいろいろな事業を千種RCで引き受けることになり、皆様のご協力を頂きました。まだ決算の

済んでいないものもありますが7月の理事会で承認頂き8月上旬の総会で谷口会長よりご説明いただきまして正式に引き継ぐこととなります。谷口会長の今後のご活躍

に期待致しております。

本当にありがとうございました。

足立前幹事挨拶



ここで会員の皆様にお話できるのも最後となりました。今思えば長いようで短く早い1年だったと思ひます。

I. M. 地区協議会が有り、またクラブの諸行事有りと忙しい365日でした。そんな中で各委員長を中心に多様な打ち合わせをこなし協力し合っ何とかならずに終えることができました。失敗も多々ありましたが、今となってはいい思い出ですが反省点も大いに有りです。特に大口ガバナー補佐 谷口、吉田のお二人の分区幹事には多方面にわたり絶大なるバックアップをしていただき心から感謝申し上げます。これからは微力ながら一会員として谷口丸を協力していきたいと思ひます。最後に竹内克豊新幹事には会議や委員会などで忙しくなると思ひますが、1年間根性で活躍していただきたいと思ひます。

100% 前年度 皆出席報告



萩原さん一年間100%おめでとう！！

2011～2012年度

- 29年 宮尾 紘司・大口 弘和・和田 正敏
- 28年 堀江 宏輝
- 24年 尾関 武弘
- 23年 山本 眞輔
- 22年 佐久間良治
- 17年 三好 親
- 15年 舎人 経昭
- 14年 萩原喜代子・谷口 優
- 13年 伊藤 健文・吉田 玄
- 10年 池森 由幸・榎尾 富二
- 8年 竹内 克豊
- 7年 足立 一郎
- 4年 鈴木 聖三
- 3年 川端 圭・大谷 恩

※ホームクラブ 100% 萩原喜代子

※ニコボックスは次回掲載致します。

次回例会 平成24年7月17日(火) 3F 錦の間
 クラブフォーラム 委員会報告 (ニコボックス・広報委員・会員資格)